学校番号	１０３

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第１学年	教科書：DUALSCOPE（数研） 副教材：ワークブック（数研） 総合英語（数研）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・予習時：自分で問いについて考え、不明な語句や表現を調べ、その答えや考え・疑問点とともに根拠（理由）も明確にしておくことが大切です。

・授業時：予習してきた自分の答えや考え・疑問点などをクラス全体で共有し、答えだけでなく、その根拠（理由）も確認します。ペアやグループで行う活動もたくさんあるので、積極的に取り組みましょう。

・復習時：授業内容を思い出して整理することで、定着率が上がり、次の授業や学習につながります。ワークブックの問題を解き、教科書とは語句が異なっても文法知識を基に正しい英文が書けるか、確認しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ◆◇日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	◇決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ◇ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	◇◆50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ◇簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。
科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：小テスト、プレゼンテーション、Speaking Test	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ、英語表現Ⅰ：定期考査、小テスト、プレゼンテーション	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：定期考査、小テスト、英検 IBA（年間１回）	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：定期考査、小テスト、プレゼンテーション、英検 IBA

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （２）	・自己紹介 興味・関心について伝えあう ・基本文型文の主要素と文型を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自己紹介によって自分の基本的な情報や興味・関心を相手に知ってもらい、また相手のことを理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自己紹介を相手に伝わるように工夫して行う。また相手の自己紹介を、言語以外の要素も含めて、その内容を理解しようと努める。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自己紹介を通じて、お互いの基本的な情報や興味・関心を伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な自己紹介ができる。 ・相手のプロフィールや興味・関心について、尋ねることができる。 ・自分のことを尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自分のことを相手にわかりやすく説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に自分のプロフィールや興味・関心を話す。 ・相手の自己紹介を聞いて、不明点を質問する。	・自分に関する情報が相手に伝わっている。 ・相手のプロフィールに関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の自己紹介を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の自己紹介について、相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の自己紹介を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の自己紹介後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の自己紹介を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文の主要素を理解し、見分けることができる。 ・基本的な文型や構造を理解し、語句を組み立てて、単文を書くことができる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、それぞれの要素や文型の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・初見の英文を、主要素の構成を見抜き、正しく構造分析できる。 ・基本的な文型や構造を使って、表現したい内容の単文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 （4）	・旅行 時期、交通手段、内容などを詳しく決めて、旅行の計画や予定を立てる ・時制 基本的な現在、過去、未来を表す形と、進行形、完了形を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・計画や予定を相手に伝え、また相手のプランを理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自分の計画や予定を相手に伝わるように工夫して行う。また相手のプランを、言語以外の要素も含めて、その内容を理解しようと努める。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・お互いの旅行計画や予定を、相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・旅行の計画や予定を、その時期や交通手段、内容を含めて相手に説明できる。 ・相手のプランを尋ねることができる。 ・自分のプランについて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・旅行の計画や予定を、時期や交通手段、内容を相手に説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に自分のプランを話す。 ・相手のプランを聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・自分の旅行計画や予定の内容が相手に伝わっている。 ・相手のプランに関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の旅行計画や予定を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分のプランについて、相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の旅行計画を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分のプランを伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手のプランを聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在、過去、未来を表す形と、基本的な用途を理解し、使い分けることができる。 ・進行形や完了形の概念を理解し、適切な場面で使うことができる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、現在、過去、未来の表現と用途を区別し、進行形や完了形を使った正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・初見の英文について、表す意味と時制を見極めることができる。 ・状況や文脈から判断して、適切な時制と形（進行形や完了形）を用いて、単文で表現することができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 （4）	・学校生活 校則、行事、クラブ活動などについて、その内容を考えたり、説明したりする ・助動詞 助動詞がもつ基本的な意味を理解し、使いわける	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・校則、行事、クラブ活動などについて見聞きし、考えたことを伝え、また相手の情報や見解を理解しようとする。 ・許可や依頼を求めるQ＆Aを積極的に行う。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・校則、行事、クラブ活動などについて、自分の情報や見解を相手に伝え、また相手から正しく受けとることができるよう、工夫して行う。 ・まず許可や依頼を求めるQ＆Aをしてから、本題に入る。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・校則、行事、クラブ活動などについて、お互いの情報や見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。 ・許可や依頼を求めるQ＆Aを積極的に行っている。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・校則、行事、クラブ活動などについて、持っている情報や自分の見解を相手に伝えることができる。 ・相手の見解や情報について、尋ねることができる。 ・自分の見解や情報について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・校則、行事、クラブ活動などについて、情報や自分の見解を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の情報の不明点や見解について、質問する。	・自分の情報や見解が相手に伝わっている。 ・相手の情報に関する適切な質問ができ、また見解を尋ねることができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の情報や見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の情報について相手が質問していることや、何についての見解を尋ねられているか、が理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の情報や見解を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の情報、見解を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞が持つ基本的な意味を認識し、適切に使い分けることができる。 ・依頼、勧誘、謙遜を表す疑問文の表現を理解し、使うことができる。	・教科書のEXERCISESやActivityパート、ワークブックの練習問題を使って、助動詞を含んだ正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・助動詞を含んだ初見の英文について、表す意味を理解し、区別できる。 ・依頼、勧誘、謙遜を表す疑問文を使いわけることができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 （2）	・紹介 職業や発明品、本などの特徴について説明する ・感情、心理感情や心理状態を表現する ・動詞の態 基本的な能動態と受動態を理解し、状況に応じて自ら使いわける	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・職業や発明品、本などの特徴を伝え、また相手の情報等を理解しようとする。その際、自分の感想、感情を添える。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・職業や発明品、本などの特徴を相手に伝え、また相手から正しく受けとることができるよう、表現や表情等を工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・職業や発明品、本などの特徴について、お互いの情報や感想を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・職業、発明品、本などの特徴を相手に説明することができる。また、それに対する自分の感想を述べることができる。 ・相手が説明する情報について、尋ねることができる。 ・自分の説明や感想について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・職業、発明品、本などの特徴や、それに対する自分の感想を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明の不明点や感想について、質問する。	・自分の説明や感想が相手に伝わっている。 ・相手の説明に対して適切な質問ができ、また感想を尋ねることができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明や感想を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明や感想について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明や感想を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明、感想を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な能動態と受動態を理解し、状況に応じて適切に使い分けることができる。 ・注意すべき受動態（by 以外、群動詞、感情、被害表現など）を認識し、使うことができる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、能動態と受動態の区別を明確にし、特に受動態を使った英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・状況に応じて、基本的な能動態と受動態を使い分けることができる。 ・感情を表す受動態を適切に使うことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 （4）	・未来の生活 夢、目標、未来の生活などについて、想像し、説明する ・不定詞 基本的な意味と用法を理解し、使い分ける	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自分の夢、目標、未来の生活などについて想像したことや心にある思いを伝え、また相手の思い描くものを理解する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自分の夢や目標、未来の生活について相手に伝え、また相手の思いを理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・夢や目標、未来の生活などについて、お互いが思い描くものを相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・夢、目標、未来の生活などについて、想像や意思を相手に伝えることができる。 ・相手が思い描くものについて、尋ねることができる。 ・自分の想像や意思について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・夢、目標、未来の生活などについて、自分の想像や意思を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の想像や思いについて、質問する。	・自分の想像や意思が相手に伝わっている。 ・相手の想像や思いに関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の想像や思いを聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の想像や意思を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の想像、思いを聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞が持つ基本的な意味と用法を理解し、適切に使い分けることができる。 ・不定詞の意味上の主語や表す「時」を理解できる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、不定詞を使った正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・不定詞を含んだ初見の英文について、表す意味と用法を理解し、区別できる。 ・不定詞の意味上の主語や、適切な「時」を、正しい英文で表現できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 （２）	・交流 手紙や E メール（メッセージ）を使って、現状や気持ち、謝意、謝罪を伝えあう ・動名詞 基本的な意味と用法を理解し、使い分ける ・動名詞と不定詞 動名詞と不定詞の意味の違いを明確にし、使い分ける	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・現在の状況や気持ちを伝えたり、過去の行動に対する謝意や謝罪を表したりする。また相手の状態や感情を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・現状や気持ち、謝意や謝罪を相手に伝え、また相手の状態や感情を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・現状や気持ち、謝意や謝罪を、相手に伝えよう、また相手から受け取ろうとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・現在の状況や気持ち、謝意や謝罪を相手に伝えることができる。 ・相手の謝意や謝罪について、返答することができる。	・現状や気持ちを説明したり、過去の行動に対する謝意や謝罪を表す英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の返答に対して、応答する。	・自分の気持ち（謝意・謝罪）が相手に伝わっている。 ・相手の返答に適切に応答できている。 ・相手の謝意や謝罪について、適切に返答できている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の気持ちや謝意、謝罪を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の気持ちについて相手が返答した内容を理解できる。またそれに対して適切な応答ができる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の気持ちを伝えた後に相手から受け取った返答を把握する。	・モデルや相手の気持ち（謝意、謝罪）を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の返答を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞が持つ基本的な意味と用法を認識し、適切に使い分けることができる。 ・動名詞と不定詞の意味の違いを明確に理解し、使い分けることができる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、動名詞や不定詞を使った正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・動名詞を含んだ初見の英文について、表す意味と用法を理解し、区別できる。 ・動名詞や不定詞を使って、適切な「時制」や態を含む正しい英文を表現できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （２）	・文化や科学技術 日本の文化や科学技術について、他の人や世界へ向けて、説明する ・分詞 基本的な意味と用法を理解し、修飾語として適切に使用する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・日本文化や科学技術、またある設定場面について、その特徴や状況を説明し、また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・文化や科学技術、ある設定場面について相手に説明し、また相手の説明を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・文化や科学技術、ある状況について、お互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本の科学技術やある設定場面について、その特徴や状況を相手に伝えることができる。 ・相手の説明ついて、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・日本の科学技術やある設定場面について、その特徴や状況を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明について、不明点や詳細を質問する。	・自分の説明が相手に伝わっている。 ・相手の説明に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、不明点を推測して補うことができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞が持つ基本的な意味と用法を理解し、適切に使い分けることができる。 ・分詞の意味上の主語や分詞構文の意味を理解できる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、分詞を含んだ正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・分詞を含んだ初見の英文について、表す意味を理解できる。また、正しい形で表現できる。 ・分詞の意味上の主語や分詞構文が持つ意味を見抜くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （２）	・イベントや買い物 イベントやファッション、商品について、その内容や評価を比較したり、自分の意見を述べたりする ・比較 基本的な比較表現を理解し、適切に使用する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・イベントやファッション、商品などの内容や評価を見聞きして比較し、わかったことやそれに対する自分の意見を伝え、また相手の情報や見解を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・イベントやファッション、商品などについて、自分が得た情報や見解を相手に伝え、また相手から正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・イベントやファッション、商品などについて、お互いの情報や見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・イベントやファッション、商品について、わかった情報や自分の見解を相手に伝えることができる。 ・相手の見解や情報について、尋ねることができる。 ・自分の見解や情報について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・イベントやファッション、商品について、その内容や評価を比較して得た情報やそれに対する自分の見解を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の情報や見解について、不明点を質問する。	・自分の情報や見解が相手に伝わっている。 ・相手の情報に関する適切な質問ができ、また見解を尋ねることができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の情報や見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の情報や見解について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の情報や見解を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の情報、見解を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な比較表現を認識し、適切に使うことができる。 ・比較表現を使用して、あるテーマに沿った自分の見解を述べることができる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、比較表現を含んだ正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・比較表現を含んだ初見の英文について、表す意味や状況を理解できる。 ・設定されたテーマ（命題）に対して、比較表現を用いて、自分の見解を述べることができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 （4）	・遺産、風習や習慣 世界遺産や日本の風習、習慣について、他の人や世界へ向けて、説明する ・関係詞 基本的な関係代名詞と関係副詞の使い方を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・世界遺産や日本の風習習慣、またある特定の場所や物について、その特徴や状態を説明し、また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・世界遺産や日本の風習習慣、またある特定の場所や物について相手にその特徴などを説明し、また相手の説明を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・世界遺産や日本の風習習慣などについて、その特徴や内容をお互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・世界遺産や日本の風習習慣やある特定の場所や物について、その特徴や状態を相手に伝えることができる。 ・相手の説明について、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・世界遺産や日本の風習習慣やある特定の場所や物について、その特徴や状態を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明について、不明点や詳細を質問する。	・自分の説明が相手に伝わっている。 ・相手の説明に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な関係代名詞と関係副詞の使い方を理解し、物や人、場所の説明ができる。 ・関係詞の非制限用法や複合関係詞の働きや意味を理解できる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、関係詞を含んだ正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・関係詞を含んだ初見の英文について、表す意味や状態を理解できる。 ・非制限用法や複合関係詞を使った英文の意味を理解できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 （4）	・環境、歴史今後の環境問題や過去の歴史について、考察する ・仮定 基本的な仮定表現と用法を理解し、適切に使用する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・環境問題や歴史について、その問題点と解決策や歴史的な意義を考察し、相手に伝え、また相手の見解を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・環境問題や歴史についての考察を相手に説明し、また相手の見解を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・環境問題や歴史について、その考察をお互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・環境問題や歴史についての考察を、相手に伝えることができる。 ・相手の見解ついて、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・環境問題や歴史についての考察を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の見解について、不明点や詳細を質問する。	・自分の考察が相手に伝わっている。 ・相手の見解に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の考察について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の考察を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な仮定表現（事実とことなることを表す表現）と用法を理解し、適切に使うことができる。 ・願望や未来の可能性を示す仮定表現や、if を使わない表現を理解し、使うことができる。	・教科書の EXERCISES や Activity パート、ワークブックの練習問題を使って、仮定表現を含んだ正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・仮定表現を含んだ初見の英文について、表す意味や状況を理解できる。 ・事実を基に、願望や未来の可能性を示す仮定表現を使うことができる。	・定期考査 ・小テスト